

令和6年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

科目名：比較政治

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計2ページで4問ある。

1. 比較政治学
2. アメリカ政治

4問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 比較政治 出題分野名 比較政治学

問題1 資本主義市場経済において、国家はどのような役割を担うと考えられるか。これに関連する政策の例を必ず三つ以上挙げ、できるだけ多角的に論じなさい。

問題2 以下の問いから1問を選択し、解答しなさい。解答の冒頭に選択した番号を必ず明記すること。

(1) ヨーロッパ諸国の政党政治において「保守政党」と呼ばれる政党には、それ以外の政党と比べてどのような特徴があるか説明したうえで、今日さまざまな社会的変化が生じつつあるなか、保守政党に特有の課題としてどのようなものが考えられるか、できるだけ多角的に論じなさい。

(2) 「ネーション nation」とは何か説明したうえで、国家をこれと結びつけるよう求められてきたのはなぜか、さらに、グローバル化の進展により、ネーションのあり方に関してどのような影響が生じると考えられるか、具体的事例に言及しつつ、できるだけ多角的に論じなさい。

科目名 比較政治 出題分野名 アメリカ政治

問題1 連邦政府における公選公職者（大統領、副大統領、上院議員、下院議員）の選出方法のなかには、合衆国憲法制定時と今日では実質的に大きく変わっているものがある。具体的にどのような変化が生じたのかを明らかにしつつ、それはアメリカ政治に何をもたらしたのかについて、できるだけ多面的に論じなさい。

問題2 以下の問いから1問を選択し、解答しなさい。解答の冒頭に選択した番号を必ず明記すること。

(1) アメリカ政治史において分割政府はたびたび発生しているが、政策過程に与える影響は常に同じではない。分割政府とは何かを明確に述べた上で、今日の分割政府は政策過程にいかなる影響を与えているのか、またそれはなぜか、できるだけ多面的に論じなさい。

(2) 1968年大統領選挙に際して共和党が採用した「南部戦略」とはどのようなものを述べた上で、その後の南部における政党政治の変化とその全米的意味について、できるだけ多面的に論じなさい。